

名古屋市教育委員会 様

名古屋市立若宮商業高等学校長
横江 正明

令和5年度 学校評価報告書

1 教育目標及び本年度の努力点

| | |
|---------|--|
| 教育目標 | <ul style="list-style-type: none"> 1 清新・潑刺・颯爽とした人を育てる。 2 思いやりの心と協働の精神を育み、社会に貢献できる人物を育成する。 3 産業人として必要な資質を養うとともに、一般的な教養を有する人材を育成する。 |
| 本年度の努力点 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 基本的な生活習慣を確立し社会性を育成する。 ○ 挨拶を通して、良好な人間関係を構築し、自他を認め合う心や人権を尊重する態度を育成する。 ○ 身だしなみ、言葉遣い、時間などに気を配り、基本的な生活態度を身につけさせる。 ○ ICTを効果的に活用し、一人ひとりに応じた個別最適化された学びを提供し、学習への意欲的な取り組みと検定・資格の取得を促す。 ○ 学校の情報を広く保護者や地域に知らせ、成果の点検に努める。 |

2 評価結果の概要

| 対象 | 項目 | 具体的方策 | 評価結果と課題、次年度への改善策等 |
|------|----------------|---|--|
| 学習指導 | 個別最適化された学びの実現 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 1人1台タブレットの積極活用 ・ 生徒の状況に応じた個別の学習指導の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 1人1台タブレットを積極的に活用し、生徒への課題の指示や、生徒が提出した課題に対する個別のフィードバックをオンラインで実施した。 ・ 「課題研究」(3年次)等の授業において、生徒1人ひとりの興味・関心、進路希望等に応じた個別の学習指導を充実させた。 → 生徒1人ひとりのニーズに対応した学習指導の充実のため、個別学習に対応したデジタル教材やデジタルコンテンツ等を充実させていく必要がある。 |
| 生徒指導 | 学ぶ環境を整える生徒指導 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 身だしなみ指導を中心とした生活指導の実施 ・ 遅刻指導の徹底 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 身だしなみを整える指導を継続し、生徒が集中して学習に向かうことができる環境づくりを推進した。 ・ 基本的な生活習慣確立のため、遅刻の多い生徒に対して個別に「ゆとり登校指導」を実施した。 → 落ち着いて学ぶ環境は整ってきているが、遅刻者数は前年度と比べ横ばいであるため、生徒の状況の把握や遅刻指導の在り方等について検討する必要がある。 |
| 進路指導 | 多様な進路に対応した進路指導 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒一人ひとりの個別のニーズに対応した相談活動の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「キャリア探究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」(1年次～3年次)において、自己分析や自分の将来のキャリアについて深く考える機会を設け、将来に向けて必要となることや課題等について考えさせることができた。 ・ 担任や進路指導部員だけでなく、キャリアナビゲーター、キャリア支援アドバイザー、スクールカウンセラー等と連携して、生徒1人ひとりの個別のニーズに対応した相談活動を実施した。 → 生徒の希望に応じた個別相談を実施したが、個別相談に積極的に参加しない生徒への対応が課題であるため、個別相談の周知・実施方法等を検討する必要がある。 |

3 アンケート等実施状況及び評価結果の公表について

| | | | |
|-------|--|------|--|
| アンケート | <ul style="list-style-type: none"> 6月 生徒対象学校生活アンケート① 7月 保護者対象学校教育アンケート 12月 生徒対象学校生活アンケート② | 結果公表 | <ul style="list-style-type: none"> 1月 自己評価まとめ 2月 学校評議員会にて結果報告 5月 PTA役員会、PTA総会にて結果報告 |
|-------|--|------|--|